



愛知の「働き方改革」取組事例

## 東洋電機株式会社

所在地：愛知県春日井市

業種：製造業（変圧器・空間光伝送装置・配電盤等の製造）

社員数：男性180名 女性80名（R5.11月現在）



### トップメッセージ

社員が貴重な人生という時間の半分を当社で過ごすことになる為、その貴重な時間を頂いていることに報いることが重要と思っております。少しでも多くの社員に働いて良かった、家族の皆さんからも喜んで頂けるよう、これからも時代の変化に即した取組に挑んでいきたいと思っております。社員の成長が会社の成長となります。

### 取組の概要

- **働き方改革を支える理念・取組のきっかけ等**
  - 社員が各々のライフスタイルにおいて仕事と生活のバランスを取り、「仕事の充実」と「仕事以外の生活の充実」の好循環が会社の発展につながるものと考え、各種制度の導入や職場環境の整備を図っている。
- **所定外労働時間削減等に向けての取組み**
  - 勤怠管理システムを導入しており、出退勤状況、労働時間の把握、管理を迅速に行える体制を整えている。
  - ワークフロー（承認システム）を構築し、事前申請、許可を経なければ残業できないような仕組みにしている。
  - 毎週水曜日及び毎月19日（育児の日と定めている。）をノー残業デーとして定時退社を促している。
- **年次有給休暇取得促進の取組み**
  - アニバーサリー休暇制度の導入  
有給休暇の年次更新時（毎年4/1一斉更新）に取得義務対応として5日の取得予定の申告を義務付けている。
  - 時間単位の取得化を導入し、ボランティア活動等目的を問わず利用をしやすいとした。
  - 年間カレンダーに年休取得推奨日を3日定めている。全社に浸透しており、業務上やむを得ない一部社員を除き、年休取得に至っている。

## 取組の概要

- **特別休暇制度について（年次有給休暇以外）**
  - 子どもの学校行事への参加のための休暇、ボランティア休暇、自己啓発休暇、リフレッシュ休暇、健康休暇等多様な休暇制度の導入を検討している。
  - 積立有給休暇として、最大40日の積立が可能な制度を導入している。
  
- **業務の効率化について**
  - 部、課単位における業務改善ミーティング、またそこでの提案、経過、結果を発表する場として定期発表会を開催している。全社の催しとして開催しているが、そこでの発表内容の多くはワークライフバランスを意識した内容で、残業削減にも繋がっている。
  - 業務の実態把握及び見直し・改善、業務量の偏りが解消できるよう人員配置を検討し、計画的に実行している。
  
- **多様な人材活用について**
  - 年齢や性別などの属性にかかわらず、社員全員が「働き甲斐」を感じられる会社を目指してダイバーシティ、環境づくりを進めている。また社員が自己の能力を最大限発揮できるようなキャリアプランの検討、社内風土や意識改革のための研修の実施、専門性スキルアップのための外部での研修プランの紹介、多様な人材の活躍を支援するための制度改正などを行っている。
  
- **仕事と育児・介護等との両立支援**
  - 育児・介護支援制度について社員へ周知する機会を増やし、適宜説明する機会を設けている。
  - 短時間勤務制度、所定外労働の制限、時間外労働・深夜業の制限については、すべて小学校卒業（12歳）までを対象とし、法令を上回る制度として対応している。
  
- **女性の活躍促進について**
  - 「女性の活躍推進」に主眼をおいた活動から、当社で活躍する女性社員の姿をHPで紹介することで、女性の採用比率を上げるための取り組みをしている。また入社後活躍できる職域を拡大するために配属職場の就労環境の更なる改善を進めている。
  - 女性正社員の割合を15%以上にする目標に、パートタイマーの正社員転換制度を導入し、直近2名の転換を実現した。
  - 係長のうち女性社員の割合を15%以上にする目標に、男女各係長昇進対象者に研修を行っている。

## 取組の概要

### ○ 健康経営への取組み

- 2019年度中期計画において「健康経営の手法導入」を盛り込み、従業員の健康・安全衛生に関し継続的な活動を実施している。
- 全社員を対象に健康診断、人間ドック受診を促す活動により、受診率100%を達成している。
- 心の健康を保つためにメンタルヘルスチェックを実施するだけでなく、メンタルヘルスの予防知識を身につけるための全体研修も実施している。

## 現状とこれまでの取組の効果

### (2022年度実績)

- 月平均所定外労働時間 11.1時間
- 有給休暇の平均取得日数 13.3日(取得率 70%)
- 育児休業取得者数 女性 1名(取得率100%)  
男性 1名(取得率 20%)
- 管理職の女性比率 3%

※ 2023年度もそれぞれ好転を見込んでいる。